

登録コード	F3D50320	開講年度	2026				
授業科目	動物生理学				担当教員	保地 眞一	
英文授業名	Animal Physiology				副担当		
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	火曜・1時限		対象学生
講義室	繊維1 2 番講義室		授業形態	講義	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	2 4 Fカリ・応用生物, 2 3 Fカリ・応用生物, 2 2 Fカリ						
	生物の詳細な構造・構成成分・機能についての基礎学力				⇔	人体を構成する臓器の機能・役割を知ることができるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	健康長寿						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	人体を構成する系別に、臓器の機能・役割を知る。						
(5)授業計画	90分授業。(1) ガイダンス、(2) 細胞社会、(3) 脳・神経系、(4) 感覚器系、(5) 運動器系、(6) 循環器系、(7) 免疫系、(8) 前半のまとめと理解度調査、(9) 呼吸器系、(10) 消化器系、(11) 排出器系、(12) 生殖器系、(13) 内分泌系、(14) 比較動物学、(15) 後半のまとめと理解度調査。						
(6)成績評価の方法	講義前半内容の理解度 50%、講義後半内容の理解度 50%。						
(7)成績評価の基準	秀（得点率90%以上）、優（得点率80%以上90%未満）、良（得点率70%以上80%未満）、可（得点率60%以上70%未満）を合格とする。						
(8)事前事後学習の内容	この授業は90時間の学修を必要とする内容なので、60時間以上の時間外学習が必要となる。						
(9)履修上の注意	大学入学時までに持ち合わせていた「人体生理学」に関する知識量を自己分析し、講義についていけるように参考書等と向き合うこと。						
(10)質問,相談への対応	直接、またはメールで受け付ける。						
(11)学生へのメッセージ	点数を意識すること以上に、自主的に学ぶ姿勢をどれだけ習慣に出来るかが大事。						
(12)その他							
【教科書】	指定しない。						
【参考書】	生理学テキスト（文光堂） シンプル解剖生理学（南江堂）						